

体育授業における感染防止対策の一例

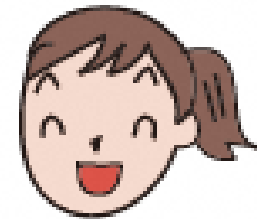
2m以上の間隔を空ければよいことはわかるのだけど...

実際は、子供たちが接触しないで間隔をあけることは難しいなあ。

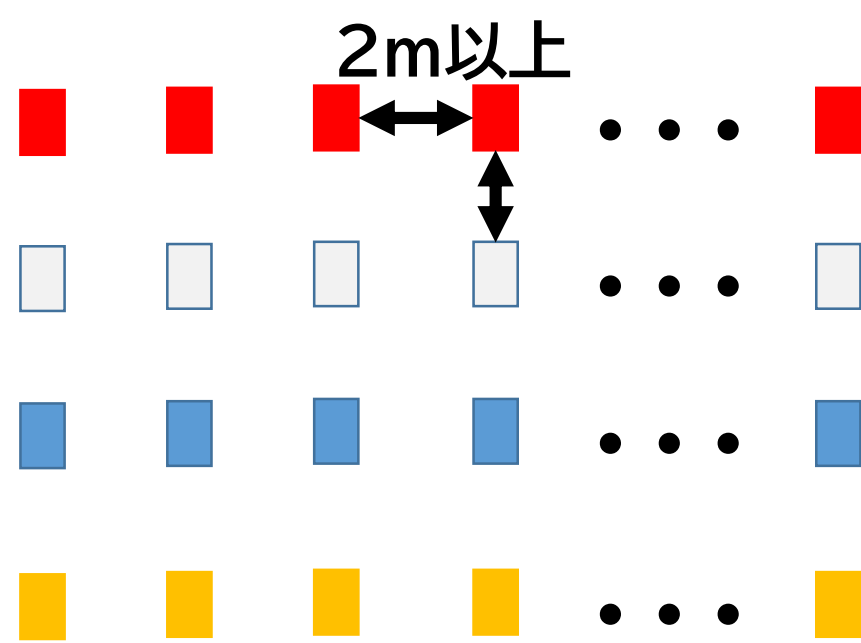
そうですね。両手間隔に広がる時も、隣同士でぶつかることがありますね。

そこで、一人一人の立ち位置やスペースを事前に視覚化してみてもいいかもしれません。

(以下は、一例です。各学校の施設や児童の実態に応じて工夫してください。)



【体育館】 2m以上の間隔を空けて、ポイントを作る



- ・フロアにテープを貼る
(色分けし番号を書きおくと、低学年児童にもわかりやすい。)

- ・コーンやマーカーを置く など

※気温が高い時期は、テープを長時間貼ったままにしておくと、床がべたつくことがあるので気をつけてください。

【運動場】 2m以上の間隔を空けて、ポイントを作る



外れないようにしっかり結びつける。

釘



- ・コーンやマーカーを置く
- ・ポイントマーカーを埋め込む
- ・釘にナイロンテープをつけたものを埋め込む
- ・ペットボトルに紐をつけたもの等でスペースを区切る など

※ポイントマーカーや釘は、地面から浮いてくることがあります。安全に実施するため、**しっかり埋め込まれているか、適宜点検してください。**

また、取り外す際は、数を確認して取り残しのないようにしてください。